

「河川技術・流域管理分野 提案型課題（地域課題）」
（令和3年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
ローカル観測の地域防災への浸透過程に関する分析	香川大学 竹之内 健介	A
<p><研究概要> 近年、危機管理型水位計など、地域性の高い情報を提供するローカル観測の充実が図られている。一方で、ローカル観測を行政や地域において、どのように活用していくかという議論は十分に進んでいない。本研究では、危機管理型水位計によるローカル水位情報の地域防災への浸透を図る中で、住民の観測データに対する意識の変化を分析するとともに、その結果を踏まえ、今後さらに充実していくと考えられるローカル観測の地域防災への活用手法の提案を行う。</p>		
<p><事後評価指摘事項> A評価のためコメントなし</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B：一定の研究成果があった。
- C：研究成果があったとは言い難い。